

学生支援相談業務に関する 基礎研修講座・認定試験

今、学生支援担当職員に求められる
「高い専門性」
「幅広い視野」
「コミュニケーション能力」

1. 大学を取巻く現状・背景

- ・少子化 ・ユニバーサル化 ・グローバル化
- ・多様な学生が入学 ・留学生が増加 ・産業構造の転換

2. 学生支援担当職員が抱える様々な課題

- ▶ 幅広い支援対象の領域
- ▶ 支援内容の多様化・複雑化
- ・修学サポート ・生活状態の把握 ・自立支援
- ・経済的支援 ・キャリア教育 ・就職活動支援
- ・合理的配慮や発達障害学生等への対応
- ・セクハラ、パワハラなどの各種トラブル対応

3. 期待される対応・能力

- ▶ 多岐にわたる対応と迅速な判断力
- ・多様化した学生へのきめ細かな対応
- ・傾聴力、カウンセリング能力
- ・専門的知識と具体的事例を踏まえた迅速な対応
- ・学内外関係機関との連携・パイプ役
- ・教職協働 ・他大学等の事例研究
- ・最新情報の入手

4. 当講座の特長

- ▶ 多彩で最新の内容
- ▶ 講師は各分野の専門家
- ▶ 専門的知識、具体事例の解説
- ▶ グループワークでの協議、情報交換
- ▶ 他大学の参加者との交流
- ▶ 受講者の殆どは認定試験を受験

SCHEDULE & PROGRAM

第12回 学生支援相談業務に関する基礎研修講座

国公私大・短大職員等延737名が参加(2016年9月現在)

開催日 2017年
8/31(木) ▶ 9/1(金)

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
東京都渋谷区代々木神園町3-1
小田急線 参宮橋駅より徒歩7分
千代田線 代々木公園駅より徒歩10分

費用 7,000円 ▶ 情報交換会参加費3,000円

定員 100名 ▶ 受講資格
大学等において学生支援業務に携わる者。

申込方法 申込書を請求・記入のうえ下記宛に郵送してください。
(当講座の受講と併せてスチューデントコンサルタント
認定試験の受験を推奨しております)

申込期間 5/10(水)~7/10(月) 【当日消印有効】

第12回 スチューデントコンサルタント認定試験

国公私大・短大職員等計770名が認定(2016年10月現在)

試験日 9/2(土) 大学等において、学生支援相談業務を行う上で必要とする知識・能力及び適性等について当法人が認定する試験です。

試験区分・内容 ▶ 論文試験(事前提出)
▶ 筆記試験(選択式・記述式)
▶ 口述試験(グループ面接)

受験資格 ▶ 大学等において学生支援業務に携わる者。

試験会場(定員) ▶ 東京(100名) 京都(20名)

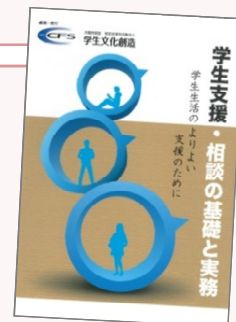
受験料 ▶ 15,000円(再受験料5,000円)

申込方法・期間 ▶ 基礎研修講座と同じ

研修講座や認定試験、 各大学のSDのテキストとして

『学生支援・相談の基礎と実務』

編集・発行 学生文化創造
A5判・並製・504頁 価格・4,500円
(研修講座または認定試験と併せて
ご注文の場合、4,000円)



講義日程・講師プロフィールは裏面へ

主催



内閣府認証 NPO法人学生文化創造 〒163-1516 東京都新宿区西新宿1-6-1新宿エルタワー16階
TEL:03-6890-1730 FAX:03-3344-3229 E-mail:tokyo@gakusei-bunka.org

後援

文部科学省 一般社団法人国立大学協会 一般社団法人公立大学協会 日本私立大学協会
一般社団法人日本私立大学連盟 日本私立短期大学協会

基礎研修講座 講義日程

8月31日(木)

講義1

12:00~12:50 受付

12:50~13:00 開講式

13:00~14:30

高等教育改革と学生支援の課題
桜美林大学大学院 教授 山本 眞一

講義2

14:30~16:30

学生支援の現状と課題
～多様化する学生に対する
教職協働の取組の問題点～
徳島文理大学 総合政策学部
教授 青野 透

16:30~17:00

スチューデントコンサルタント認定者による報告
麗澤大学 学務部 教務グループ
主任 丸 優泰(平成27年度認定者)

17:30~19:00 情報交換会(任意)

9月1日(金)

講義3

9:00~9:30 受付

9:30~11:30

グローバル化時代の留学生交流
～留学生の派遣及び受入れに関する
危機管理等の課題と対応～
千葉大学名誉教授・高等教育研究機構
グランドフェロー 新倉 涼子

11:30~13:00 昼休憩

講義4

13:00~15:00

大学改革に果たす職員の役割
～EMの取組と学生支援の問題点～
大正大学 学長補佐(質保証推進担当)
IR・EMセンター長
地域創生学部 教授 福島 真司

講義5

15:00~17:00

課題を有する学生対応の問題点
～障害のある学生への
合理的配慮と進路支援～
信州大学 学術研究院(教育学系)
教授 高橋 知音

17:00~17:10 閉講式

- ▶ 受講者には修了証明書を発行
- ▶ グループワーク・質疑応答実施

PROFILE (2017年4月現在)

青野 透 徳島文理大学 総合政策学部 教授

| | |
|--------|---|
| 学歴・職歴 | 中央大学法学部卒、同志社大学大学院法学研究科博士課程後期課程中退、金沢大学教養部助教授、同法学部教授、同大学教育開発・支援センター長、金沢大学学長補佐、広島大学客員教授、名古屋大学客員教授、徳島文理大学 総合政策学部 教授 |
| 所属学会等 | 大学教育学会常任理事、日本医事法学会、日本高等教育学会、大学行政管理学会、日本学生相談学会 |
| 専門分野 | 高等教育、医事法学 |
| 研究テーマ等 | 高等教育政策・医療政策における法令の機能に関する研究 |
| 著書等 | 法をめぐる人と思想、デモクラシーと憲法、高等教育論入門 等多数 大学等での研究会等での講演多数 NPO法人学生文化創造スチューデントコンサルタント認定者 |

新倉 涼子 千葉大学名誉教授・高等教育研究機構 グランドフェロー

| | |
|--------|---|
| 学歴・職歴 | カリフォルニア大学サンタバーバラ校大学院教育学研究科教育心理学 修士課程修了(M.A.)、国際基督教大学大学院教育学研究科教育心理学専攻 博士課程後期課程修了 教育学博士(Ph.D.)、千葉大学高等教育研究機構教授、国際担当副理事、千葉大学教育学研究科教授、東京学芸大学大学院連合学校教育研究科(博士課程)教授(兼任)、千葉大学名誉教授、千葉大学高等教育研究機構グランドフェロー |
| 所属学会等 | 教育心理学会、異文化間教育学会 |
| 専門分野 | 異文化間心理学、発達心理学、異文化間カウンセリング |
| 研究テーマ等 | 異文化間相互対人関係、異文化受容に関する研究、外国にルーツをもつ生徒の適応に関する研究 |
| 著書等 | 異文化間心理学の視点からとらえる異文化対人コミュニケーション、異文化教育と教員研修の課題、日米の大学教員の異文化間トランスの検証等論文多数、自治体職員、教員等の異文化資質、異文化対処能力の向上に重点をおいた講義や国際化研修の講師多数 |

福島 真司 大正大学 学長補佐(質保証推進担当)
IR・EMセンター長 地域創生学部 教授

| | |
|--------|--|
| 学歴・職歴 | 広島大学学校教育学部卒、同学校教育研究科言語教育専攻 修士課程修了、桜美林大学国際学研究所大学アドミニストレーション専攻 修士課程修了、ビジネス・ブレイクスルー大学院大学経営学研究科経営管理専攻 修士課程修了、MBA、山陽女子短期大学助教授、宮崎国際大学助教授、鳥取大学准教授、山形大学教授、大正大学教授 |
| 所属学会等 | 日本高等教育学会、大学教育学会、日本比較教育学会、日本社会学会、EMIR勉強会主宰 |
| 専門分野 | 教育社会学、日本語学 |
| 研究テーマ等 | 大学マネジメント、大学マーケティング、大学入学者選抜方法 |
| 著書等 | 『大学生の規範意識と社会性の発達』、『関西方言の広がりコミュニケーションの行方』等多数、IRやエンロールメント・マネジメントに関する大学等での講演多数 |

高橋 知音 信州大学 学術研究院(教育学系) 教授

| | |
|--------|---|
| 学歴・職歴 | 筑波大学人間学類卒、筑波大学大学院教育研究科修了、ジョージア大学大学院修了(Ph.D.)、信州大学講師、助教授、准教授を経て2010年から信州大学教授 |
| 所属学会等 | 全国高等教育障害学生支援協議会理事、日本LD学会理事、日本カウンセリング学会理事 文部科学省「障がいのある学生の修学支援に関する検討会」委員、日本学生支援機構障害学生修学支援実態調査/分析協力者会議委員 |
| 専門分野 | 教育心理学、臨床心理学 |
| 研究テーマ等 | 発達障害のある大学生のアセスメントと支援 |
| 著書等 | 『発達障害のある大学生の支援』(編著、金子書房)、『発達障害のある人の大学進学—どう選ぶか どう支えるか—』(編著、金子書房)、『発達障害のある大学生のキャンパスライフサポートブック』(単著、学研教育出版)、『教職員のための障害学生修学支援ガイド』(分担執筆、日本学生支援機構) |